



楽しい夏休みに！

4月にスタートした前期前半の学校生活が今日でゴールを迎えました。明日から子どもたちが楽しみにしている夏休みです。今日は「夏休み前全校朝会」を行い、その中で次のような話をしました。

今日で前期前半の学校生活が終わります。明日から楽しみにしていた夏休みが始まります。ぜひ楽しい夏休みにしてほしいと思います。

夏休みを迎えるみなさんに、校長先生から3つのお話をしたいと思います。キーワードは、①命（いのち） ②チャレンジ ③ありがとう です。

①「命」について・・・ 「一つしかない命 なくしてはいけない」

夏休みは楽しいことがたくさんあります。でも、その楽しい夏休みを過ごすために一番大切なのは「命」です。海や川、山、プール、自転車でのお出かけなど、楽しいことがたくさんありますが同時に危険と隣り合わせでもあります。危険がないかをよく考えて行動しましょう。また、最近、ゲームやスマホ・SNSで危険な目に遭った人がいる、ということをニュースでよく聞きます。ゲームやスマホで知らない人とつながったり連絡を取りあったりすることもとても危険です。絶対にやめましょう。

②「チャレンジ」について・・・「夏休みにしかできない経験を」

夏休みはふだんの学校生活ではできないことに、ぜひチャレンジしてみてください。たとえば、お料理を手伝ったり、泳ぎの練習をしたり、虫を見つけたり、何かの実験をしたり・・・夏休みはゆっくりチャレンジする時間があります。たくさんのチャレンジをしてほしいと思います。

③「ありがとう」について・・・「家族や地域の人に感謝を」

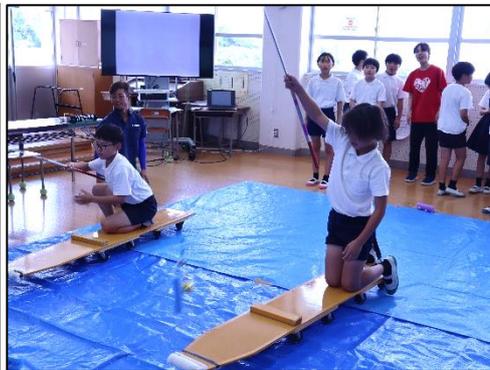
普段、みなさんは家族や地域の方に見守られて、支えられています。夏休み中も、家族の人や地域の人が、みなさんのことを見守ってくれます。「ありがとう」と言葉で伝えたり、お手伝いをしたりすることで感謝の気持ちは伝わります。日頃の恩返しを行動で表しましょう。

今日、お話しした3つのことを忘れずに、安全に楽しく、そして元気に夏休みを過ごしてください。

学年による差はありますが、どの子にも自分なりの夏休みの目標を立てさせてほしいと思います。そして「自分から」実行し、「自分の力で」やりきる様子をぜひ見守ってください。頑張っている姿や、前向きな姿が見られた時には、ぜひ褒めてほしいと思います。子供たちが心も体も大きく成長できる夏休みになることを願っています。保護者の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

5年 漁業体験(7/15)

5年生は総合的な学習の時間に、有明海を題材とした様々な学習に取り組んでいます。7月15日には、漁業協同組合鹿島支所の青年部の方々に来ていただき、漁業体験を行いました。ムツかけの疑似体験やポテトチップスの食べ比べ、海に関するクイズなどに挑戦し、有明海の魅力を再確認しました。ふるさとを愛する七浦っ子に育ててほしいと願っています。漁協青年部のみなさん、有意義な楽しい時間をありがとうございました！



4年 校外学習(7/15)

4年生の社会科では「ごみの処理と利用」について学習します。7月15日は校外学習で西部クリーンセンター、鹿島環境整備社を訪れました。自分たちの生活から出るごみの種類や量、分別や処理の方法について実際に処理施設を見学し、理解を深めました。西部クリーンセンターでは、職員の方の説明を受けながら、実際に運び込まれたごみが処理される様子や、施設内の設備をじっくりと見学することができました。鹿島環境整備社では、リサイクルについて学びました。資源ごみがどのように再利用されているのかを学習する中で、正しい分別の仕方やごみを減らす工夫、環境を守るために自分たちができることについて考えるいい機会になりました。

